

七飯老人大学ニュース

2023. 2. 6 発行:七飯老人大学事務局

第27回講座「新年度に向けて」(1/26)

実質的に最後の講座となる「新年度に向けて」は班会議です。班に分かれて、一人一人が今年度の老大会を振り返り、思い出や学び、交流の成果を確かめました。そして、新年度に向けて、老大会がより良くなるための希望や期待を話し合いました。どの班も活発な話し合いができたようでした。



今年度は、12名の新入学生を迎えました。新たな仲間が増え、七飯老大会に新たな風が吹きました。いまだコロナ禍の中にありますが、「木曜日は老大会がある」「明日はクラブがある」「来月はお出かけ行事がある」など、老大会があることで「生活の張り」が生まれました。老大会で「つながりづくり」「健康づくり」「生きがいづくり」。

新年度は、また新たな仲間とともに元気に、笑顔で、学びと交流ができる。期待が膨らみますね。きっとまた、新たな「生活の張り」が生まれるはずです。

令和4年度七飯老人大学「閉講式」

2月2日(木)閉講式が行われました。今年度、全28講座を計画していましたが、コロナ感染拡大に配慮し「研修旅行」と「ローレンピック」の2講座が中止となっていますので、全26講座の実施です。そのうち、16講座以上出席の46名に修了証が、23講座以上出席の29名に努力証が、與田学長から各班の代表に授与されました。

また、10箇年修了者2名、20箇年修了者1名、25箇年修了者2名に、永年修了証が授与されました。

式典には、ご多用の中ご臨席いただいた、副町長の宮田東様、町議会議長の木下敏様からご祝辞を賜りました。↓**証書を授与される学生のみなさん**↓



学生代表挨拶をする仙石紘自治会長↑
七飯町老人大学與田敏樹学長は式辞の中で、「健康に優る幸せはありません。健康を創る、維持する秘訣の一つは会話と笑いです。新年度の老人大学では、過去のやり方に戻らないまでも、会話が弾み演芸に興じ、そして笑い声でこの会場が満たされるようになることを心から願っています。」と述べられました。

「コロナ禍が明け、令和の春を満喫する桜が咲き誇る五月の開講式に、皆様が元気に参加できることを楽しみに。」



令和5年度「開講式」は5月11日(木)です。新入学生の受付は町広報4月号折り込みでご案内します。